

会議録

会議の名称	西東京市公民館運営審議会 平成24年度第12回定例会 会議記録
開催日時	平成25年3月27日（水曜日）午後6時30分から午後8時45分まで
開催場所	田無公民館第二学習室
出席者	委員：須磨田純子、千葉桂子、中曽根聡、渡辺文子、畠山昭裕、馬場真由美、西原みどり、福島憲子、新藤浩伸、萩原建次郎、加藤真理、上田悟司 事務局：相原館長、大平主幹、川口事業係長 小笠原分館長、石川分館長、長谷部分館長、平井分館長（館運営のため遅参）、鴨志田主任、保谷専門員、山本専門員 欠席委員：大島眞之、野沢幸美
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成24年度第12回定例会の記録について 2 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> 1、行政報告 2、公民館だより編集室報告 3、都公連委員部会運営委員会報告 3 事業計画書・報告書について 4 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> 1、平成25年度 西東京市公民館事業方針（案）について 2、平成25年度 西東京市公民館事業計画（案）について 5 事務連絡及び情報交換
会議資料の名称	<p>資料1 平成24年度西東京市公民館運営審議会第12回定例会の開催について（通知）</p> <p>資料2 平成24年度第11回定例会会議録</p> <p>資料3 公民館運営審議会（質問書）</p> <p>資料4 平成24年度公民館主催事業計画書（11件）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、ロビーコンサート（実行委員会形式）（柳沢） 2、知的障がい学級 くるみ学級（柳沢） 3、ロビー展示会とロビーワークショップ（柳沢） 4、田無公民館まつり・公民館主催事業「歌声コーナー」2「国際理解はじめの一步」3「エコ紙とんぼ工作」（田無） 5、現代社会の子育てビジョン（田無） 6、あめんぼ青年教室（田無） 7、ちいさな展示会（芝久保） 8、健康講座「ヨガティス」（芝久保） 9、第25回谷戸まつり主催事業「創作パントパイク」と「語りと歌とピアノによる宮沢賢治の世界」（谷戸） 10、子ども音楽講座 親子で音に合わせて愉しくリトミック（ひばりが丘） 11、女性講座 明日に輝く私になろう はじめよう！アサーティブ（ひばりが丘） <p>資料5 平成24年度公民館主催事業報告書（21件）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、伝えるチカラを磨く プレゼンテーション講座（柳沢） 2、夢をカタチに！女性のための起業入門講座（柳沢） 3、柳フェス！ 若者のオールジャンルフェスティバル柳沢（柳沢） 4、田無カレッジ（田無） 5、現代社会の子育てビジョン（田無） 6、平成24年度田無公民館・中央図書館防災訓練実施報告書（田無公民館・中央図書館） 7、バードカービング講座（芝久保） 8、芝久保公民館30周年記念事業「地域を考える講座」 地域課題を解決するために地域でできること（芝久保） 9、地域で創る教育ネットワーク講座「子どものハートにとどけ！おとな力」（芝久

	保) 10、マクロビオティック講座「体に優しいスイーツ作り」(芝久保) 11、エコ生活実践講座「ナチュラルリースを作ろう」(谷戸) 12、芸術・文化講座2 「宮沢賢治の不思議」 童話の豊饒な世界(谷戸) 13、谷戸っ子やってみ隊 子ども料理講座「大豆ご飯と魚料理にチャレンジ!」(谷戸) 14、現代学講座「被災地・紛争地の現在を知る」新たな明日のために(谷戸) 15、セカンドライフ講座 身体匠工房(ひばりが丘) 16、ドキュメンタリー映画を通して「今」を考える(保谷駅前) 17、どうする!環境とエネルギー(保谷駅前) 18、菓膳講座 発酵食品を味わう(保谷駅前) 19、いじめに立ち向かう(保谷駅前) 20、自分で修理し快適な暮らしを-DIY(Do It Yourself)を楽しむ(保谷駅前) 21、ロボットを作ろう(保谷駅前) 資料6 公民館だより編集室報告 資料7 平成25年度 西東京市公民館事業計画(案) 資料8 要望書
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
傍聴者	有り(1人) 無し
会議内容	
<u>議題1 平成24年度第11回定例会の記録について</u> 事務局: 前回、前々回会議録定例会の回の訂正(1ページ会議の名称・10回→11回、2ページ議題・9回→10回、会議内容・10回→9回) 次回定例会及び4月定例会の回数の訂正(4ページ第13回→1回)	
<u>議題2 報告事項</u> 1、行政報告 ○事務局 平成25年4月1日付け人事異動内示(3月26日)について報告します。 公民館長・田中政治(総務部主幹)、事業係・水野伸江(ひばりが公民館主任)、事業係・長濱幸男(谷戸公民館)、事業係・伊佐英夫(再任用)。障害福祉課・萩野晴美(事業係)	
2、公民館だより編集室報告 ○委員: 資料6に沿って説明	
3、都公連委員部会報告 ・3月18日国立市で開催。24年度の総括と要望書の報告説明があった。 ・年3回研修予定。7月に新しい委員部会で研修を行ってほしい旨があった。秋については、5月新メンバーで決めていく。冬は、引き続き財政関係研修を行ったらよいか旨があった。 ・平成25年度の委員部会長市に西東京市がなり事務局が移ってくる。 ・都公連の組織について、脱退市がでており、運営自体が厳しくなり、都の社会教育課へ本件の協力依頼をした。 ・平成27年度の会長市が東村山市、関東甲信静の事務局市・当該市となる。1,000人以上の大集会となるため、しっかりと要件について意見を言わなければならない。26年度中に企画を立てなければならないので密度の濃い年度となる。	
<u>議題3 事業計画書・報告書について</u>	

事務局：

質問書に沿って各館ごとにお答えする。

柳沢公民館：

・「ロビーコンサート（実行委員会形式）」は実行委員会で横のつながりを持って意見交換しながら実施している。しかし団体数が頭打ちとなっているため広げて行こうと進めている。実行委員会も進行者についても、人選に苦慮している。

・「くるみ学級」の年間予定は、4月13日・14日に第1回会議があり、その中でボランティアの方々の中で決めていく。

人数は変わっていないが、メンバーは変わっている。

・「夢をカタチに！女性のための起業入門」は、「柳フェス！若者のオールジャンルフェスティバル柳沢」は、参加者のコメントが良い。

委員：

・「柳沢フェス！」については、お互いにノウハウを交換すべきである。

・かっぽれについて、手拍子が入り、盛り上がり記憶に残るものとなった。

・「伝えるチカラを磨く プレゼンテーション講座」「夢をカタチに！女性のための企業入門講座」について、参加者のコメントが素晴らしく感じる。

谷戸公民館：

・「谷戸まつり」については、まつりの実行委員会に決定権がある。

・「芸術・文化講座2「宮沢賢治の不思議 童話の豊饒な世界」と「現代学講座「被災地・紛争地の今を知る」新たな明日のために」について、仕掛けが素晴らしかった。

田無公民館：

・「ロビー展示会とロビーワークショップ」は、参加サークルについてゆったり目に企画し、ロビー利用が使い易くなればと考える。昼はアニメーション上映をしたり、小学校の応援メッセージを見てもらえるようにしてある。

・「田無公民館・中央図書館合同防災訓練」については、合同の防災訓練を実施したことで様々なことに気づかされた。課題解決には、両職員の連携が必要である。詳細についても、さらに図書館側と協議をしなければならない。

委員：

・「田無カレッジ」について地域に活動している方々がいるので、縮小しないでほしい。

・防災マニュアルについては、形だけでなく、各館報告しながら改善していくことが必要である。

・あめんぼのサポーターについて、ボランティア同士の交流や研修が必要と考える。

芝久保公民館：

・記念誌編集会議の記載がもれていた件について、1月に実行委員会・編集委員会を立ち上げ3月に終了し、4月末を目途にまとめる。そして5月に印刷・製本予定で作業を進めている。

委員

・「地域で創るネットワーク講座」について、当日の流れが突然変わったと思う。その辺が課題で、B評価に繋がっていったと考える。

・講座の運びが打ち合わせどおり進行ができなかった件については、事前打ち合わせを含め今後の課題として検討したい。

保谷駅前公民館：

・「どうする！環境とエネルギー」「いじめに立ち向かう」について、延べ人数を記載した。全体述

べ人数のなかで、はじめての講座に参加者の数を、3回講座ごとに延べ人数でカウントした。次回再度報告する。

- ・「どうする！環境とエネルギー」は近隣の小学校、「いじめに立ち向かう」について、近隣の小・中学校にチラシを配付し、西友のカウンターにも置かせていただくなどしてPRした。担当者の反省すべきこととして、今後講座の内容を踏まえ日時については慎重によく検討することとした。
- ・「ロボットを作ろう」については、活動アンケートを集約し学校に報告に伺うことを考えている。

○委員：

- ・「いじめに立ち向かう」について、講師が客観的に話をしていただき、共感の持てたい企画であったと知人の参加者から聞く。
- ・駅前公民館も子ども・青少年の利用が多いと思う。25年度の事業計画書にあるように異年齢交流について、第四会議室を利用する若い世代などがフェスティバルに参加できるような取組みを行えれば、地域づくりができると思う。

議題4 協議事項

平成25年度 西東京市公民館事業方針（案）について

平成25年度 事業計画（案）について

来年度事業方針担当：

- ・前回頂いた意見をもとに、修正案を配布した。
- ・教育計画を策定するにあたり、教育委員会が実施したアンケート調査がまとまり5月にはお話し出来ると思う

結論

- ・（案1）と（案2）を提示し、審議の結果（案2）となる。
- ・事業方針のなかには、高齢者を例示しない。
- ・ホームページに記載分については整合を図るため、高齢者を削除する。

主な意見と審議

- ・高齢者を社会的に制約を受け易い人として例示したほうがいいのではないか。
- ・高齢者が制約を受け易いことについて、一概にはいえない難しさがある。
- ・実態として、公民館を利用する多くは、高齢者である。
- ・印象ではなく現象として数字を押さえて高齢者の利用数について把握する必要がある。

議題5 事務連絡及び情報交換

防災計画について

委員：

マニュアルを作ることが目的ではないので、いかに被災しないかということで今後まとめていただきたい。

事業評価の中間報告

事務局：

今年度3回会議を開催した。

- ・学級相談、施設管理、窓口業務、長期的視野に立った人づくりについてを具体的な項目と確認し評価表について検討した。分かりやすくするため、4項目とした。
- ・協働の視点を入れ、他部署のまちづくり事業と比較し、社会教育施設として違いを出していく必要がある。学びを通じて地域の教育力を高めることができたらと考える。
- ・窓口業務については、ホームページ・公民館だよりも評価に入れていく必要があると考える。
- ・施設管理については、建造物、敷地、駐車場等が項目に該当する。
- ・学習環境について長期的資料作りが必要である。

○委員：

先回にお話したが、平成25年度、国が「公民館等を核にした地域活性化プロジェクト」を計画している。国が費用負担し、全国150箇所で行う予定である。3月22日が締め切りとなっているが、4月中旬が最終締め切りになるという情報である。国は、最後の公民館活性化の事業と位置づけていると思う。西東京市の公民館の活発さを鑑みて、ご検討いただきたい。

次回第1回定例会について

平成25年度第1回定例会は4月24日（水曜日）18時30分から田無公民館第二学習室にて開催。